

令和2年度 北海道実業団バレーボール連盟の基本方針

北海道実業団バレーボール連盟は、関係職場・企業組織、地域・自治体等との緊密な意思疎通を図ると共に、道内9人制チームの普及・強化を図るため、時代に相応しい体制作りも含め検討してまいります。

北海道バレーボール協が協会財政見直しの一環で決定された、今年からの社会人加盟4団体（実連、クラブ連、ソフト連、ママ連）加盟チームへの賦課金廃止と加盟団体への助成金廃止に伴い、当連盟として、加盟料＋賦課金の引き下げと大会参加料の引き下げを行い、加盟団体に対する負担軽減を実施します。

また、9人制大会見直しに基づき、大会運営の効率化や参加チームに配慮した大会運営と、競技人口の維持・拡大に向け具体的な活動を進めるとともに、当連盟が置かれている環境を十分認識し、北海道協会や北海道クラブ連盟との連携を踏まえ、新しい時代に向けた長期展望に立った連盟の有り方について検討を進めます。

重点目標

1. 9人制バレーの競技力向上と競技人口増へ向けて、各団体と協力・連携を図りながら取り組みます。
2. 円滑な大会運営のため、競技委員・審判員の養成と若手の人材発掘・育成に努めます。
3. 北海道の9人制バレーの活性化を図るため、全国の大会派遣を支援します。
4. 社会人として、倫理規定を遵守し、体罰・暴力・暴言などの根絶に努めます。